

## 人事院会議議事録

会議日

令和8年5月28日 木曜日

会議の出席者

川本総裁 土生人事官 菅原人事官  
(幹事) 佐々木事務総長、荒竹総括審議官  
(説明員) (官房部局)  
柳田総務課長

議題

令和7年度年次報告書の国会及び内閣への報告

議事の概要

- 議題「令和7年度年次報告書の国会及び内閣への報告」について、担当局から令和7年度の人事院年次報告書の全体構成、年次報告書の国会及び内閣への報告スケジュールなどに関し説明があった。
- これに対し、以下のような意見があった。
  - ・ 公務にとって、全国に行政サービスを届けることは大事なことであり、転勤は必須の要素である。本報告書が各省において転勤について考えるきっかけになることを期待したい。(土生人事官)
  - ・ 特別テーマとして転勤を取り上げたのは、時宜を得たものである。転勤は、能力・スキルの向上のよい機会となる一方、離職要因にもなるものである。転勤の在り方についての検討を霞が関内外に広げていくことが大事である。(菅原人事官)
  - ・ 転勤に起因する問題が少しでも解決するよう取り組んでいかなければならない。関係者に問題意識を持って考えてもらえるよう、積極的な発信に取り組んでほしい。(川本総裁)
- 議題については、三人事官一致で了承された。